

文化講演

生命を創る

想芸館 人工クラゲ誕生秘話

想芸館の人工クラゲは測定機器に囲まれた実験室で人工筋肉サンプルの端に付いた薄い膜が揺れるのを見ていたことがきっかけで生まれてきました。優雅に泳ぐ姿は見る者へ癒しを提供してくれます。今回、人工クラゲの誕生秘話や品質管理、未来に向けチャレンジされていることなどをご紹介いただきたいと思います。

学会会場のATC内にギャラリーを展開されていますのでぜひお立ち寄りください。



演者紹介

奥田 エイメイ (おくだ えいめい)

想芸館 代表

1964年、大阪生まれ。

1968年より奈良在住。

県立奈良高校を経て京都大学工学部を卒業後、電気メーカー研究所入社、人工筋肉の研究を始める。

2000年、退社後、「Cafe & Bar in Gallery 浮遊代理店」を立ち上げ、運営を始める。

また、浮遊体アート工房「想芸館」を発足させ、水中を発光しながらひらひらと泳ぐ浮遊体アートの制作を始める。

2001年、第26回大阪インターナショナルギフトショーで新製品大賞を受賞。

「たけしの誰でもピカソ」アートバトル2004 チャンピオン。

他、「記憶の捏造展」「生命の捏造展」「重力の捏造展」などの展覧会を開催。

「10 years after 展」(韓国 ソウル)、「compact impact 展」(USA ニューヨーク)などの招待展示も多数。



URL : <http://huyuu.com/>

